

# 6月1日 オープンを盛大に祝う

落成を祝うオープニングセレモニーには町内会の皆さんや、住民の皆さんなどおよそ100人が出席しました。

式典では工藤市長が「子どもから高齢者まで、すべての皆さんにとって、この施設を住み慣れた地域で安心して暮らしていける環境づくりの拠点に」と、また、施設を運営する管理運営協議会の安藤重治会長は「幅広い年齢層の方が交流する多機能なこの施設の有効活用と、保護者の皆さんがお子さんを安心して預けられる管理運営を考えていきたい」とそれぞれ挨拶しました。

テープカットの後、地域の園児や児童などが歌やおどりなどを披露し、オープンを花を添えました。



落成式典には多くの地域の皆さんが参加



あじさいコーラスの皆さんによる合唱



ひかり幼稚園・きらきら保育園  
園児たちのソーラン演舞



南小学校1年2組 児童による合唱

## アクセスマップ・使用料



### 南地区活動拠点センター使用料

使用区分		単位	金額	
1階	生涯学習交流室	1時間	800円	
	調理室	1時間	240円	
	軽体育室 個人	占用	1時間	800円
		小中高生	1日	無料
		大学生・一般	1日	130円
高齢者・障がい者	1日	60円		
2階	研修室・創作活動室	1時間	各500円	
	図書・集会室(児童館)	1時間	800円	

### 稚内市南地区活動拠点センター

緑2丁目4番27号 ☎73 - 1551

開館時間/9時～21時(児童館は18時まで)

休館日/毎週月曜日(児童館は毎週日曜日)及び年末年始(12月31日～1月5日)

※学童保育所についてはお問い合わせください。

でもいつの世でも変わらないのは、子どもは社会の宝だということです。あの子どもたちが高校や大学を卒業して、この街で社会生活を送ってくれるとしたら、当然ですが、まさにこの街の次世代を担ってくれる、そんな存在です。

あの子どもたちが大人になった時、少しでも自分のまちを誇れる何かを残してあげたい。いつもそう考えています。勿論、今の私たちの生活は決して余裕のあるものではありませんが、だからこそ、このまちの未来をあの子どもたちに託したいのです。

全国に800ほどある都市の一つではありませんが、誰もが名前を知っているまちだからこそ、今の私たちの責任は重いと思っています。

稚内市長 工藤 広

### 「子どもは社会の宝」

「南地区活動拠点センター」が6月1日にオープンし、幼稚園や保育所の子どもたちと一緒に記念式典でテープカットをしました。

緊張気味だったけど、きつと練習したんでしょね。とっても上手にハサミを使っていました。あの子どもたちが中学校を卒業する頃、あと10年くらいでしょうか、このまちはどうなっているのかなあと、ふと思いを巡らしてしまいました。

かつては「10年ひと昔」と言いましたが、今は社会もそうだし、経済もそうですが、変化が激しすぎて、2、3年先を見通すことも、至難の業だと思います。

こんにちは  
市長です。

No.33

